



# 学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/midorigaoka/>

E-mail : y2midori@edu.city.yokohama.jp

横浜市立緑が丘中学校  
〒227-0051  
横浜市青葉区千草台 50-1  
Tel 045-973-5375

令和4年度 第5号 令和4年9月28日

## 緑中生の皆さん、後期も全力で取り組もう

校長 永松 正則

涼しい風を感じる季節となりましたね。始業式から半年が経とうとしていますが、生徒の皆さんの前期はいかがでしたか。特に1年生の皆さん、緑中での生活を楽しんでいますか。誰にも時を戻すことはできませんが、「振り返り」をして、次のステップへ向け具体的に考えることはできます。寝る前や入浴時に「今日の自分はどうかだったかな。」「明日はこうしてみよう!」と自分に問いかけてみましょう。少しの時間があれば振り返りはできるので試してみてください。

10月にはPTA祭や合唱コンクールがあります。学校行事を全力で楽しみながら、自分自身を次のステップへ前進させる後期にしたいですね。

## 前期を振り返って

### ◎1年生◎

「道 ～私たちが造る 最幸の緑学年～」これが今年度の緑学年、1年生の学年目標です。

ここには、「学年みんなで中学校生活、行事を一生懸命取り組み、自分たちで道を造り、協力して最幸の学年にしていこう」という決意が込められています。

この学年目標の通り、入学してから半年間、どんなことにも全力で取り組む姿を、いろんな場面で見ることができました。たとえば体育祭では、競技はもちろん、準備体操や移動なども、とにかく明るく全力で取り組んでいました。その姿は、見ていてすがすがしいものがありました。合唱コンクールに向けて行った初めての総唱では、みんなで元気に一生懸命取り組むことができました。その姿は、これからのさらなる活躍が楽しみに思えるほどのものでした。

後期も生徒と教職員全員で、全力で、最幸の学年を造っていきます! (1学年主任 林 弘 幸)

### ◎2年生◎

進級してすぐに、鎌倉校外学習に出かけました。行きから帰りまでの全てが班行動というのは、生徒たちにとって初めての体験でした。自由行動だからこそ、行動に責任が伴います。その自覚をもちながらも、歴史を学び、自由行動の楽しさをたくさん味わうことのできた活動となりました。現在は、10月に開催される合唱コンクールに向けての練習が始まっています。校外学習、体育祭、合唱コンなど、行事を通して学んだり、仲間との絆を深めたりと、今まさに生徒たちは青春真っただ中です。

中学2年生は、心も体も大人に近づき、人生の中でもいちばん変化が大きく現れる時期です。感情も複雑で、わけもなく不安になったり、イライラしてしまったりと、自分でも自分が分からなくなってしまうこともあるでしょう。そんな多感な時期の子どもたちと、じっくりと向き合い、温かく根気強く見守ってあげたらと職員一同思っています。ご家庭でのお力添えがあっての学校生活です。後期もどうぞよろしくお願いいたします。(2学年主任 島田 舞衣子)

### ◎3年生◎

感染症対策の規制がだいぶ緩和される中、4月から新年度が始まり、今まで中止や縮小して行っていた学校行事が通常に近い形で実施されるようになりました。

修学旅行は事前の平和学習をはじめ、被爆地である広島を訪ね原爆ドームや広島平和記念資料館を見学できたことはとても良い思い出になりました。体育祭では3年生が実行委員や係活動の中心となって全校をリードし成功に導いたのだと確信しています。ただ、入場制限をかせかせていただいたことによって地域の方や多くの保護者に見ていただく事が叶わなかったのが残念でしたが、生徒達は様々な場面を通して確実に成長していることは間違いありません。

今は自分を見つめながら、卒業後の進路を考え始め勉学に励まなければいけない時期になりました。今後ご協力と応援をよろしくお願いいたします。(3学年主任 本田 雅弘)